

# 「税を考える週間」記念チャリティーコンサート2023

## チェコ・フィル・ストリング・カルテット

Czech Philharmonic String Quartet

◎ 誰もが知っているクラシックの“超”名曲から、  
タンゴ、ジャズ、映画音楽まで



### Program

モーツァルト	: アイネ・クライネ・ナハトムジーク〜第1楽章
バッハ	: G線上のアリア
ベートーヴェン	: エリーゼのために
シューベルト	: アヴェ・マリア
リスト	: ラ・カンパネラ
ショパン	: ノクターン 第2番
ドビュッシー	: 亜麻色の髪の乙女
ドヴォルザーク	: ユモレスク
マスカーニ	: カヴァレリア・ルスティカーナ〜間奏曲
ハチャトゥリアン	: 剣の舞

< 休憩 >

オッフェンバック	: 「天国と地獄」序曲より
レハール	: メリー・ウィドウ・ワルツ
スッペ	: 恋はやさし野辺の花よ
ビゼー	: ファランドール
ワルトトイフェル	: スケートーズ・ワルツ
イヴァノヴィッチ	: ドナウ川のさざ波
ピアソラ	: リベルタンゴ
ニーノ・ロータ	: ロミオとジュリエット
グレン・ミラー	: ムーンライト・セレナーデ
エリントン	: A列車で行こう

◎ 永遠に色褪せることのない、珠玉の名曲をちりばめた“音楽の玉手箱”

# 11月22日(水)

全席指定・一般歓迎

開場: 17時30分 開演: 18時30分

沼津市民文化センター 大ホール

沼津市御幸町15-1

**申込方法** 官製ハガキ(1人・1枚)が入場券となります。

【2名以上の場合】人数分の官製ハガキを折り曲げずに封筒に入れて下さい。(表面に各々の郵便番号・住所・電話番号・氏名を記入)

【1名の場合】往復ハガキの返信面には郵便番号・住所・電話番号・氏名を記入して下さい。

返信面の裏面には座席番号などを印刷して返送いたしますので何も記載しないで下さい。

往復ハガキ(返信面)

郵便番号 4110046	沼津市米山町2番14号
税を考える週間記念コンサート	
沼津法人会青年部会行	
〇〇〇〇〇〇	

※何も記載しないでください  
この面にチケット印刷します

往復ハガキ(返信面)

郵便番号 〇〇〇〇〇〇	住所
〈申込者〉氏名	
〇〇〇〇〇〇	

〈申込者〉  
・郵便番号  
・住所  
・電話番号  
・氏名

※9月20日(水)より受付開始

(受付開始前の申込は無効です)

※返信ハガキは10月29日以降順次発送  
(座席が取れない場合はご了承願います)

詳しくは沼津法人会青年部会HPをご覧ください。  
<http://www.numazu-seinen.jp>

申込先

公益社団法人 沼津法人会  
〒410-0046 沼津市米山町2-14  
TEL (055) 925-7755

入場無料ですが、社会福祉及び  
災害義援金として当日チャリティー  
募金を行います。(全額寄付します)

※駐車場に限りがありますので、車でのお越しはご遠慮下さい。(有料)  
※演奏の妨げとなりますので、開演時間に遅れますと、休憩時間の際に入場していただきますので遅れないようご協力をお願いいたします。  
※場内での写真撮影・録音・携帯電話等の使用は固くお断りします。  
※ハガキの記載内容は本事業以外の目的で使用いたしません。



# チェコ・フィルハーモニー・ストリング・カルテット

Czech Philharmonic String Quartet

1992年、チェコ・フィルハーモニー管弦楽団の主要な団員たちによって結成された。チェコ・フィルの本拠地＝ルドルフィスムでの室内楽シリーズにも定期的に出演している。また、メンバー全員他の様々な室内アンサンブルでも活躍している。結成以来、クラシック音楽のみならずポピュラー音楽の人気作品までレパートリーに取り込んでいるのが特徴で、演奏の場はコンサートホール、学校鑑賞会、ホテルのサロン、会議場など多岐に渡っており、クラシック音楽の普及に熱心に取り組んでいる。歴史ある名門オーケストラのメンバーが奏でる親しみやすい音楽とその優れた演奏は幅広い層に支持され、とりわけ若い世代がクラシックに関心を持つ機会を増やすことにも大きく貢献している。2007年初来日、これまで12度の日本公演を成功させている。

## ✿ マグダレーナ・マシュラニョヴァー (第一ヴァイオリン) Magdaléna Mašlaňová (Violin)

5歳でヴァイオリンを学び始める。プラハ音楽院とプラハ音楽アカデミーを卒業後、奨学金を得てウィーンで2年ならびに米カンザスシティで2年学ぶ。ヴァイオリンと室内楽部門で多くの国際コンクールに入賞。ソリストとして多くのオーケストラと共演した。2012年よりチェコ・フィルの第2アシスタント・コンサートマスターを務めている。

## ✿ ミラン・ヴァヴジーネク (第二ヴァイオリン) Milan Vavřínek (Violin)

1977年プラハ生まれ。プラハ音楽院でソロ・室内楽を学んだ後、スイスのシオンにてフランコ・グッリに師事する。プラハ音楽院在学中の1996年にチェコ・フィルに第一ヴァイオリン奏者として入団。2003年には Norbert 弦楽四重奏団を創設し、また、チェコ・フィルハーモニー室内合奏団のメンバーとしてなど室内楽でも活躍している。

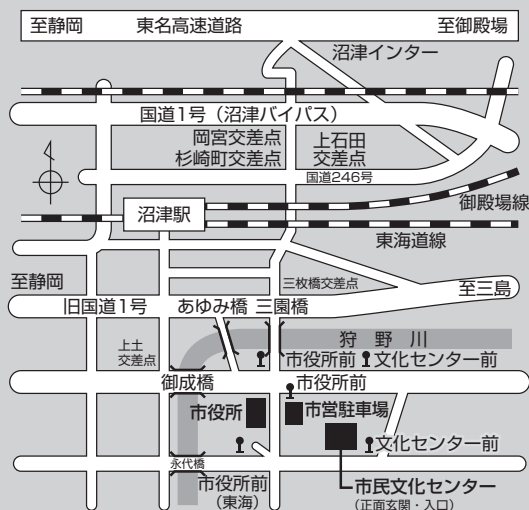
## ✿ ヤン・シモン (ヴィオラ) Jan Šimon (Viola)

1962年プラハ生まれ。プラハ音楽院でヴァイオリンを学び1983年卒業、その後1991年まで音楽アカデミーでヴィオラを学ぶ。その間プラハ交響楽団およびプラハ放送交響楽団のメンバーとして活躍し、1986年、チェコ・フィルに入団。チェコ・フィル八重奏団、チェコ・フィル六重奏団のメンバーとして、また古楽器アンサンブル、プロ・アルテ・アンティクア・プラハのリーダーとしても活躍している。

## ✿ ヨゼフ・シュパチェク (チェロ) Josef Špaček (Cello)

1962年チェコ生まれ。プラハ音楽院およびブルノのヤナーチェク音楽アカデミーを卒業後、室内楽奏者として音楽活動を開始、1990年にはワリナー弦楽四重奏団のメンバーとしてエヴィアン国際室内楽コンクールで入賞を果たす。1990年チェコ・フィルに入団、現在まで同管弦楽団の首席代理を務めている。チェコ・フィル六重奏団、プロ・アルテ・アンティクア・プラハのメンバーとしても活躍している。

### 会場案内図



### 沼津市民文化センターまでのご案内

- 徒歩 沼津駅(南口)から15分ぐらいです。
- バスの利用 沼津駅(南口)からバスをご利用下さい。
- | 沼津駅 | 会社名    | 最寄りの停留所   |
|-----|--------|-----------|
| 1番  | 東海バス   | 文化センター    |
| 2番  | 伊豆箱根バス | 市役所前・裁判所前 |
| 4番  | 東海バス   | 文化センター北   |
- ※1番、東海バスは外原(温水プール)行きのみ  
 ※2番、伊豆箱根バスは伊豆長岡駅行きと静浦地区センター行きと多比(沼77)行きのみ
- 車の利用 文化センターには、利用者用の駐車スペース(有料)が十分にありませんので、徒歩又は、バス等の公共機関をご利用下さい。